平成23年8月4日

各位

東京都品川区東品川二丁目2番43号
株式会社アマナホールディングス
代表取締役社長　進藤　博信
（証券コード：2402　東証マザーズ）
問合せ先　取締役管理部門担当　遠藤恵子
TEL：03-3740-3500
e-mail：ir@amana.jp

平成23年12月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

今年2月15日に公表いたしました平成23年12月期第2四半期累計期間連結業績予想値と実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1．平成23年12月期第2四半期累計期間連結業績予想値と実績の差異（平成23年1月1日～平成23年6月30日）

	売上高（百万円）	営業利益（百万円）	経常利益（百万円）	四半期純利益又は四半期純損失（百万円）	1株当たり四半期純利益又は四半期純損失（円）
前回発表予想（A）	6,500	400	350	0	－
今回発表実績（B）	6,191	152	106	△201	△40.53
増減額（B－A）	△309	△248	△244	△201	△40.53
増減率（％）	△4.8%	△62.0%	△69.7%	－	－
（ご参考）前期第2四半期実績（平成22年12月期第2四半期）	5,761	332	298	194	39.19

2．理由

当社グループは、広告業界を中心に、高い表現力と豊富なノウハウを活かした「伝わる」ビジュアルを提供する「ビジュアルコミュニケーションエキスパーツ」として、写真著作権の販売、写真・CG・動画の制作、ウェブプロモーションやTV-CMなどの企画制作等を事業としています。

当第2四半期連結累計期間におきましては、連結売上高は増収を想定しておりましたが、3月11日に発生した東日本大震災により、CM・キャンペーン等の自粛や企業の経済活動方針の変更などの影響を受け、売上高が減少し当初予想値を下回りました。

また外注比率が低い広告ビジュアル制作事業の売上高が計画を下回り、外注比率が高い広告の企画制作事業の売上高が計画を上回ったことにより外注費が増加し、予想利益を押し下げる結果となりました。

なお通期の連結業績予想につきましては、平成23年2月15日に平成22年12月期決算短信にて発表しました予想から変更はございません。

以上